

7月4日 浦ノ内湾の環境・プランクトン調査結果

浦ノ内湾で赤潮が発生したため、臨時調査を行いました。

【注意！】

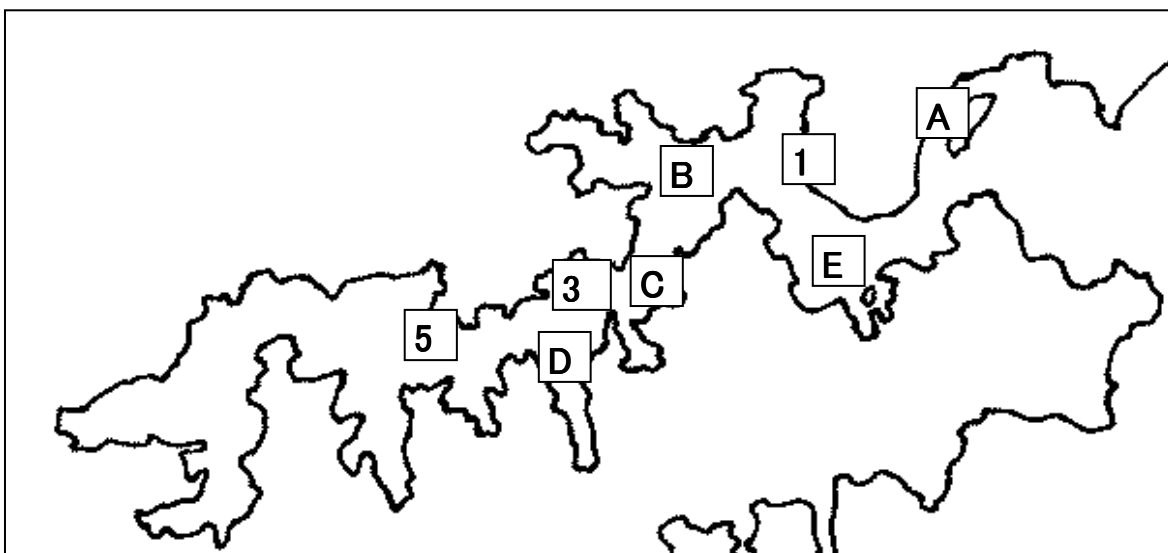
シャトネラ・マリナが、湾全域で高密度になり、海面が濃く着色しています。

本種は、数百cells/ml程度で漁業被害のおそれがあります。

依然として、湾全域で、数千cells/mlの密度で出現しています。

また、湾口部でも、数百cells/ml見られました。

非常に危険な状態になっていますので、養殖魚の様子に充分注意してください。



	観測層	シヤトネラ・マリナ
	(m)	(cells/ml)
5	0	1
	2	4,800
	5	99
D	0	201
	2	4,850
	5	41
3	0	2,125
	2	1,320
	5	74
C	0	13
	2	1,330
	5	19
B	0	230
	2	208
	5	22
1	0	17
	2	214
	5	6
E	0	2,050
A	0	307
	2	325
	5	262